



酒匂の清流

令和4年7月15日(金)発行

校長 津田 将美

ICTで心をつなぐ

5年生の教室で、子どもたちが熱心にタブレットに向かって作業をしています。理科で学習したことを、プレゼンテーションアプリでまとめているようです。一人ひとりが真剣で、学んだことをしっかり表現しようとしていることが伝わってきます。

「校長先生、見て。こんなふうにまとめたよ。」

ある程度まとめが進んだ子が、自分のプレゼンテーションを見せてくれました。自分で取り入れた画像を効果的に表現できるように、アニメーションも上手に使っています。

「うわあ、すごい！こんなこともできるんだね。」

少し大きな声で反応してしまったので、静かにしっかりと学習に向き合っていたい雰囲気にな水を差してしまったようで、反省しました。

しかし子どもたちはそんなことはおかまいなしに、自分たちの成果を紹介してくれました。感動しながら席の間を歩き回っていると、ある子から相談を受けました。

「台風をどのように説明したらいいのかわからない…。」

「じゃ、タブレットで情報をみてみようか。」

インターネット上には、台風についてのくわしい説明がたくさんありました。その中で台風のでき方がイラストでわかりやすく提示してあるページがありました。

「このイラストなら、わかりやすいんじゃない？」

「うん、じゃあこれにする。」

「いい資料が見つかってよかったね。がんばって！」

「はい！でも、どうやって入れたらいいですか？」

「えっ…ご、ごめん、そのアプリのこと、よくわからないんだ…」

すると隣の子が「教えてあげる」とすぐに、助け船を出してくれました。

頼もしい助っ人に、感謝です。



その後も自分の作業が終わった子が、困っている子に対してどのようなやり方ができるのかを丁寧に教えている姿が多く見られました。

ICTでの活動は個人での学びにとっても有効なものですが、発表やコミュニケーションツールとしても効果的に活用できます。また、この時の5年生のように、子どもたちで教え合うことができれば、スキルをあげながら心をつないでいくこともできるのかな、と思います。

真剣に取り組む姿、ほのぼのと教え合う姿のある心地いい空間の中、その雰囲気にゆったりと浸っていると、またある子から声をかけられました。

「校長先生、ここどうやったらいいですか？」

「ごめん、ちょっとわからないんだ…」

「あっ、それなら教えてあげるよ。」

「あ、ありがとう…助かる…」



自分自身の情けなさをかみしめながらも、子どもたちの姿にしみじみと感動することができたよい時間となりました。

4年生が、下水道の学習で酒匂川水再生センターに行きました。移動のバスは町の方で手配していただき、生きた学びの場となりました。

実際に松田町の下水もここで処理されていることを知り、より身近に感じる事ができたようです。

一通りの説明やビデオの視聴が終わってから、実際に処理施設を見学させていただきました。大掛かりな機械の中を通る度にきれいになっていく水に、子どもたちも様々な感想を口にしながら回っていました。

下水道を整備することが、環境や資源を保全することだけでなく、私たちの健康や命を守ることにもつながっていることを知り、改めてこのような公共施設の大切さを実感することができたようです。



一時の猛暑は少し和らぎましたが、それでも暑い日は続きます。そんな中、長昼休みに異学年交流がスタートしました。今年度もコロナの感染状況や熱中症指数を見ながらの実施ですが、6年生といっしょに活動できた1年生は本当にうれしそうでした。何よりも、6年生が「やってあげている」という姿勢ではなく、自分たち自身も楽しそうにやっていてくれたことが、うれしかったです。

河川敷までの移動は、特に低学年は気を遣いますが、6年生に前後を守られ、手もつないでもらっている姿もちらほら見られ、とても安心感がありました。

うれしそうな1年生の姿と、最上級生である6年生の顔つきが一段とお兄さん、お姉さんになっていることが印象的でした。



さよなら 旧校舎

旧校舎の解体が終わり、新校舎からの視界が一気に開けました。崩された旧校舎の瓦礫を目にするのは一抹の寂しさを覚えますが、高くそびえ立っていた旧校舎を取り囲む塀がなくなったことは、視界だけでなく、未来への希望が開けたようにも感じます。

子どもたちは、新しいグラウンドができることをとても楽しみにしています。

これからは、工事の様子を目にしながら、日に日に変わっていく目の前の風景を希望をもって見守っていくことでしょう。グラウンド引き渡しは、令和5年3月です。それまでは、まだまだ不便な生活が続きますが、明るい希望を胸に毎日の生活を送ってほしいと思います。

熱中症に気を遣いながらの河川敷への移動など、子どもたちのためにできることを誠実にこなしてくれる職員に感謝です。保護者の皆様におかれましても、1学期中の学校の教育活動に対して、あたたかいご支援、ご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。

ご家族そろって、良い夏休みをお過ごしください。

